

剣道一級審査会実施における感染症拡大防止対策

1 一級審査会参加の要件

- (1) 審査員、受審者、役員は段位審査会2週間前から各自で健康チェックを行う。審査会当日に審査員、受審者、役員は必ず検温を行い、37.5℃以上または平熱より1℃以上高い場合には、受審することが出来ません。

2 健康状態の把握

- (1) 受審する生徒・役員は、日頃から検温・手洗い・うがいをこまめに行い、感染防止に努めてください。
- (2) 審査会当日の県立スポーツ総合センター内でも、手洗い・うがいをこまめに行ってください。また、トイレの蓋は閉めてから流すようにしてください。
- (3) 除菌・殺菌に関する用意はしますが、できるだけ各自での用意をお願いします。
- (4) 当日の朝、必ず検温を行い、37.5℃以上または平熱より1℃以上高い発熱がある場合は、審査会の受審を控えてください。また、発熱がなくても息苦しさ（呼吸困難）やだるさ（倦怠感）等がある場合や同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合も同様とします。

3 会場の管理

- (1) 審査会当日の使用場所については、開放可能な窓・扉を開放し、換気に努めます。
- (2) 審査員・受審者・役員は、常にマスクを着用してください。
- (3) 荷物は、床に間隔を開けて置くようにしてください。
- (4) 審査場への入場は、審査員、受審者、役員のみとします。受審者、ひとりひとりの間隔を従来よりあける必要があるため、御協力をお願いします。
- (5) 審査場内では、受審者同士密集を避け、ソーシャルディスタンスをしっかりとってください。

4 入場の制限

- (1) 県立スポーツ総合センターへの入場は、審査員・受審者・役員のみとします。
※保護者、顧問、卒業生などの一般の入場は出来ません。
- (2) 入館時には入り口にて、検温を行います。
また、入場時及びスポーツ総合センター内ではもとより、自宅を出る際より必ずマスクを着用してください。
- (3) 館外で入場を待つ際は分かれて2列で並び、自分の前に防具を置くようにして、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- (4) 密集を避けるため、入場時間に対して早すぎる来館は御遠慮ください。

6月26日(日) 役員入場	9:00	審査会場準備
受審者入場	9:30	
受付終了	10:00	

5 実技試験について

- (1) 待機している時には、人と人との距離を（最低でも1メートル、できれば2メートル）を常に保つようにしてください。
- (2) 実技審査の際は、マスク（市販品もしくは全剣連推奨品）を着用してください。さらにマウスガードあるいはアイガード、もしくはその両方を装着した面を着用してください。木刀による基本技稽古法・日本剣道形の実技審査でもマスクは必ず着用してください。
- (3) 審査員・役員は実技審査の時もマスク・フェイスガードを着用したままで、立ち合いをお願いします。